

牛乳パックで紙相撲(オーナーズゲーム:紙相撲)とは？

テーマは「懐かしいアナログゲームをデジタルに楽しむ」。

子どもの頃に誰もが楽しんだことがある遊びに、※POG（ペーパーオーナーズゲーム）方式を取り入れ、改めて昔なつかしのゲームに触れていただき、良い遊び文化を次の世代へと繋げて行くことを目的とし行ってまいります。

また、道内各地の児童会館や福祉施設等を訪問し、紙相撲交流会を通じて以下を目的に積極的なボランティア活動を行ってまいります。

- ①古くからの良い遊び文化の継承、地域コミュニケーションの活性化、まちおこし運動
- ②エコ活動の推進（紙相撲力士は牛乳パックの再利用）
- ③道産牛乳の消費拡大運動

※POG とは？ （一部ウィキペディアより抜粋）

1960～70 年代に米国で生まれたファンタジーフットボールやファンタジーベースボール、日本ではその競馬版として一般にも広く認知されている。競走馬を参加者が仮想馬主として選択し、その競走成績によって得られた賞金などをポイントに置き換えて競うゲームである。実際に競走馬を所有するわけではなく、架空の（仲間内の書類のみの）馬主として参加するのでペーパーオーナーと言われる。

つまり当企画は「紙相撲」であることから、紙相撲力士を参加者がオーナーとして選択し、横綱を目指して応援していくものである。

：牛乳パックで紙相撲（オーナーズゲーム 紙相撲）ルール：

1.オーナーについて

原則として、次の条件を満たすものとします。

- (1) 紙相撲が好きであること、又は興味があること。
- (2) オーナーとなっている力士が負けても抗議や批判、嫌がらせ等を行わないこと。

2.紙相撲力士について

牛乳パックで紙相撲の力士に関する規定は以下の通りです。

(1) 力士の素材は牛乳パック（紙製）の空き容器とする。それ以外の素材は不可。以下の条件を全て満たしているもののみ、各オーナーの自作力士持込を可とする。

身 長—かかとから頭頂部まで6.5cm 以内。

体 重—素材を2枚重ねにする、紙パック素材の底辺を利用する、錘を着けるなど、力士を加工、強化する行為は全て禁止とする。しかし、力士デビュー後の素材劣化によるセロハンテープによる補強は可。

上 手—極度に上向きである、取り組みに不都合なほど短い、頭よりも高いなど、組み合わせられないものについては不可。

次ページへ

下 手—極度に下向きである、取り組みに不都合なほど短い、頭よりも高いなど、組み合わせないものについては不可。

脚 部—足の角度は自由。足の接地面は2.7 cm 以下とする。

まわし—ペン等による着色で、色は自由とする。

：牛乳パックで紙相撲（オーナーズゲーム 紙相撲）ルール：

2.紙相撲力士について

牛乳パックで紙相撲の力士に関する規定は以下の通りです。

(2) 画 材—力士の描画については全て自由とするが、広告目的の描画や卑猥な描画。見る方が不快に感じる描画は不可とする。

接着剤—ボンドや糊の使用は不可。

(3) 補修・改良

摩耗による手、腕や足の折れはセロハンテープによる補修を認める。

(4) 四股名

全ての力士名は、北海道内にある地名や川、山等にちなんだものとする。原則として店名や商品名、企業名、個人名等を四股名に入れることは出来ません。

※但し、製作者の個人名を地域名と繋げて四股名とする事は特例として認める。

(5) 年 齢

全ての力士は入門時に年齢を設定し、2 場所経過後を目安に1年ずつ年を加えていきます。

※デビュー年齢は抽選で決定となります。19～24 まで

(6) 所 属

新弟子を含め、すべての力士は、いずれかの部屋に所属するものとし、その部屋名は実際にある（力士名にちなんだ場所が実際にある）地域名または製作場所名とする。

(7) 入門

随時新弟子を募集します。新弟子登録には、以下の条件を満たす方々と致します。

- ・ 北海道内で活動している10名以上で、かつ巡業場所（交流会会場）を提供していただける団体。
- ・ 各会場で実施している「牛乳パックで紙相撲体験」イベントコーナーに参加、製作された方。

参加方法は、以下の2つの方法です。

- ・ オーナーご自身で製作—上記規定に従い力士を製作し、郵送で事務局宛てに送付
- ・ 四股名のみ登録—力士は主催者側で製作。四股名をオーナーが指定。

その後、以下の検査を経て正式入門となります。

・ 身体検査—上記規定に違反していないかどうかの計測検査。違反があれば修正後に入門可能。主催側により修正作業を行います。修正不能な者は失格となります。

次ページへ

・前相撲一新弟子応募が多い場合、応募力士相互による前相撲を行う。トーナメント、もしくはリーグ戦形式で成績順に空いた番付に入れていく。番付の空きが限られている場合は、本場所参加が見送られる場合もあります。

(8) 引退等

幕内1場所、または十両3場所以上勤めた力士は引退の権利が得られます。引退は、年齢による引退基準によって決定。上記該当以外の力士が、十両から陥落した場合は、前相撲に参加、または廃業となります。

(9) 引退基準

横綱の場合～・負け越し ・30歳以上で休場明けに3連敗。 ・休場無しの場合は4連敗。
以下の地位の場合～・32歳以上で、2場所連続負け越し後、次場所で5日目までで3連敗。
・休場明けで3連敗。 ・休場無しの場合は5連敗。

(10) 休場

上記の引退を回避するために休場をする事が出来る。休場は年に1度だけ認められます。なお、休場力士が出た際の取組について、休場力士が奇数名の場合は幕内番付下位力士は十両もしくは前相撲力士との取組を行う事とする。該当する前相撲力士は、場所前に開催する前相撲トーナメント（リーグ戦）成績上位から順に出場とする。

3.土俵について

本場所で使用する土俵は直径12cmとし、土俵上にはサンドペーパーを敷く事とします。

：牛乳パックで紙相撲（オーナーズゲーム 紙相撲）ルール：

4.本場所について

(1) 開催

牛乳パックで紙相撲は、本場所を1年に6回程度開催します。

番付は、幕内・十両・幕下の3階級とし（当初は幕内のみ）、**幕内は9日制・十両は7日制、幕下5日制**とします。力士は、原則として、幕内40人以内、十両26人以内、幕下34人以内の計100人以内とします。

また、本場所が無い時期には、トーナメント戦や部屋別対抗戦などの企画を行うことがあります。

(2) 編成・取組・昇進

番付編成及び取組は主催者会議により決定します。なお、関脇・大関間の昇進・陥落、大関から横綱への昇進については、以下を基準とし総合的に判断いたします。

<関脇・大関間の昇進>

直近2場所 合計13～14勝以上

<関脇・大関間の陥落>

2場所連続の負け越し ※休場は負け越し扱いとなる。

次ページへ

<大関から横綱への昇進>

直近 3 場所 合計 20 勝以上で、尚且つ 2 場所連続優勝、またはそれに準じる成績。

(3) 中継・結果

本場所の動画中継を、公式サイト、動画サイトスティッカム、D-fine ポッドキャストで番組として配信いたします。スティッカムでは生中継を実施する事があります。

牛乳パックで紙相撲公式サイト <http://ownersgame.seesaa.net/>

スティッカム公式サイト <http://www.stickam.jp/>

ディーファインポッドキャスト <http://d-fine.seesaa.net/>

番付・星取表は pdf ファイルへのリンクを設置いたします。

5.部屋について

上記(2.紙相撲力士についての事項)と同様、新弟子を含め、すべての力士は、いずれかの部屋に所属するものとなりますが、オーナー自身、もしくは引退した紙相撲力士を親方に位置づけ、部屋を登録することが出来ます。(有料となりますが、開始時期未定です)

6.景品について

力士が本場所優勝・昇進等一定の条件を満たすことにより、その所属部屋には規定に沿った景品をプレゼントする事があります。なお、詳しい内容はその都度事務局よりお知らせいたします。

7.その他

あらゆる問題が生じた場合は主催者が当事者の意見を聞いて解決することとします。また、この牛乳パックで紙相撲のルールについて、変更をする事がありますが、事前に公式サイトでお知らせを行います。また、重要な事項に関しましては、オーナーの皆様にはメールまたは書面にてお知らせを行います。

主催：ディーファインメディアプロジェクト

代表：山田大輔

Mail d-fine@kb4.so-net.ne.jp 電話：090-9082-6466

URL <http://42.tok2.com/dfine/>

：企業、個人支援金（寄付金）のお願い：

支援金（寄付金）目的

「オーナーズゲーム：紙相撲」は以下を目的にボランティア活動として行っています。

- ① 古くからの良い遊び文化の継承、地域コミュニケーションの活性化
- ② エコ活動の推進
- ③ 道内食料品の地産地消運動

道内各地の児童会館や福祉施設等を訪問し、紙相撲を通じて上記を呼びかけるイベントを積極的に行います。その際に伴う遠征費やイベント開催経費として充てさせていただきます。

支援金（寄付金）の範囲

「オーナーズゲーム：紙相撲」の目的に賛同する方々のご篤志による寄付金を支援金とします。

支援金（寄付金）額の種別

個人（一般）	1口	1,000円
企業、団体	1口	10,000円

支援金（寄付金）期間

随時受付いたしております。

申込方法

別紙申込書をご利用いただき、お申しいただくか、メールでも受付いたしております。メールをご利用の際は、件名に「紙相撲支援金について」とご明記の上送信お願いいたします。

お問合せメールアドレス **ディーファインメディアプロジェクト**
d-fine@kb4.so-net.ne.jp

